



# 亀っ子だより

第9号

— 亀崎小学校 校長通信 — 2019年9月5日

## 1学期にがんばったこと

7月19日（金）、終業式の後、各学年の代表が一学期にがんばったことをみんなの前で発表しました。以下が、その内容です。

○一年 小澤 陽樹

ぼくは、一学期に四つのことをがんばりました。一つ目は、字を書くのをがんばりました。はね、とめ、はらいに気をつけて、ていねいに書きました。二つ目は、そうじをがんばりました。草をいっぱいとりました。三つ目は、トイレのスリッパをそろえるのががんばりました。四つ目は、ドッジボールをがんばりました。ボールをキャッチするのをがんばりました。二学期もいろいろなことをがんばりたいです。

○二年 大西 夏帆

わたしが二年生になってがんばったことは、算数の「かくれた数はいくつ」です。文章を読んで足し算なのか引き算なのかを考えることが苦手でした。文章を何回も読んだら、頭の中に図が出てくるようになりました。最初は難しかったけれど、くり返したらできるようになり、できたときはとてもうれしかったです。二学期では九九が楽しみです。

○三年 森 希由

私の一学期の思い出は、学級委員での活動です。学級委員に選ばれたときはうれしかったけど、どんどん月日が過ぎるとそれが普通になりました。仕事は、みんなを並ばせたり、まとめたり、先生のお手伝いをしたりして活動しました。学級委員になって、先生がどれだけ大変かも分かりました。クラスを笑顔にしたいし、けんかも少なくしたいから、そのためには仲間はずれにしないことが大切だと思いました。後期の学級委員に代わるまでは、私がみんなを笑顔にしてから後期の学級委員に交代したいです。

○四年 三輪 明徳

私が一学期にがんばったことは、体育です。その中でも、跳び箱の上で前回りをする台上前転という技をがんばりました。なぜそれをがんばったかという、これはとても勇気がいる技で、最初はとても怖かったからです。先生や友達に助けてもらって、「大丈夫だよ」「やればできるよ」と励ましの言葉をもらってがんばってやったら、前回りのできたので、とてもうれしかったし怖くないんだと思いました。これからも、苦手なことにどんどん挑戦していきたいです。

○五年 樋口 望愛

私が一学期にがんばったことは二つあります。一つ目は算数の合同な図形です。理由は、コンパスと分度器を使って図形をかくことが苦手だからです。でも、銚之原先生が私が理解できるまで教えてくれたのでうれしかったです。二つ目は、キャンプファイアーの実行委員です。ゲームやダンスを決めたり、みんなの手本になるように練習したりすることが大変でした。でも、みんなにキャンプを楽しんでもらいたいから一生懸命がんばりました。なので、みんなで最高のキャンプにしたいです。

○六年 倉家明日香

私は、六年生になっていろいろなことに積極的に取り組むことに決めました。まずは美化委員です。委員長に立候補する人がいなかったの、私が立候補しました。一年生からずっと過ごしてきた亀小なので、美化に取り組むことはよいことだと感じています。次に、防災隊に初めて入隊しました。各地で豪雨、地震、津波の被害がありました。自分の命は自分で守る。防災についてしっかり学んでいきたいと思っています。

## 二学期始業式 校長の話

みなさん、私が一学期終業式に出した宿題を覚えていますか。最後に出した「大きなけがをせず、大きな病気をせず、決して交通事故にあわず、二学期始業式に体育館で担任の先生、そして亀小の先生方と元気に会いましょう」という宿題は、今日、皆さんの姿を見てしっかりできたものと思っています。また、「お願いします」「ありがとうございます」そして挨拶をしっかり言う「礼儀正しい生活」がおくれたかどうかは、二学期の皆さんの様子を見ていきたいと思っています。

さて、二学期は校長先生の楽しみにしている運動会があります。みなさんのお家の人や地域の人が応援に来てくださいます。それらの人に、皆さんの姿で元気が伝えられればと思っています。亀崎地区はとても元気ですが、みなさんの元気で亀崎地区をもっともっと元気にしたい、そう願っているのです。そのために、みなさんに心がけてほしいことが一つあります。それは、姿勢をよくすることです。運動会の時、背筋を伸ばし、指先を伸ばすことを忘れないでください。演技が始まる前も終わった後も、勝っても負けてもよい姿勢でいる、その姿が、きっと見に来てくださった人たちにみなさんの元気として伝わることでしょう。また、授業中も朝の会や帰りの会の時も、背筋をピンと伸ばして話を目と心で聞くことも忘れないでください。教室の中でも姿勢をよくすることで、姿勢の良さをしっかりと身につけて下さい。私は、「体は心を表す」とと思っています。姿勢の良い人は、心もまっすぐに成長すると思っています。心のまっすぐな人は、勉強でも運動でもたくさんのことを身につけ、自分の可能性をどんどん広げていくことができます。二学期、運動会や授業の中で姿勢を大切にすることで、まっすぐな心を培い、自分の可能性を大きく広げていってください。みなさんの様子を教室や運動場に見に行きます。二学期も元気に頑張りましょう。

## 表彰の記録

- 第55回学童書道展 特選 間瀬梨里愛(3年)
- ユニバーサルロボティクスチャレンジ2019東海ブロック予選大会  
レギュラー部門 準優勝 岡本 遼平(5年)
- 第50回拳和会空手道選手権大会 小学5・6年男子組手 優勝 山口翔生(6年)
- 第18回常滑サッカーフェスティバル小学生大会 準優勝 亀崎サッカークラブ  
石川瑛登 岩田寛大 成田吉輝 酒井伸一郎 榊原大貴 林 結心  
堀尾晃生 間瀬洸琳 山口翔生 (全員6年)

## ♣ 子育てアラカルト ♣

### 【瞬発力と持続力】

「瞬発力」と「持続力」について、作家の倉本 聡氏の言葉に次のような心に響く名言がある。「この世界で成功するためには、持続力が大切です。瞬発力だけではだめです。富士山を登るとき、登っているかどうかわからない裾野を我慢して歩き続けることが大切なのです。富士山の絵を描くのに、多くの人は五合目から上だけを描きます。そんな感性ではだめです。」ここでいう「感性」とは、「価値あるものに気付き、それを感じ取る心の働き」のことだ。親として、心を研ぎ澄まして、全身全霊で子どものサインを感じ取らなければならない。

### 【心に刻む言葉】

わたしたちは、わたしの人生から出て行くことはできない。  
ならば、ここに 花を植えよう。

長続きするコツは・・・

楽しいことは長続きする。

真面目は、休み休み行うことにしよう。

(ある教育者のひとり言 より)